

第39回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓、時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
第39回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内申し上げます。

今回は、「糖尿病性腎症重症化予防」をテーマといたしまして、教育講演1では、愛媛県八幡浜市で糖尿病性腎症重症化予防に先駆的に取り組まれています市立八幡浜総合病院内科部長の酒井武則先生に実際の取り組みについて、教育講演2では、高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定に関わりました高松がプログラムを概説いたします。

シンポジウムでは、県内各施設での糖尿病性腎症患者における取り組みの実際について、各職種の方々に講演いただき、総合討論を行いたいと考えています。糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしています。

尚、本研修会は、日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として<第2群>(糖尿病療養指導研修単位)1単位を申請中です。

謹 白

第39回高知糖尿病チーム医療研修会
高松内科クリニック 高松 和永

記

日 時：平成30年6月3日(日) 13:00~17:00

場 所：高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール

対 象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、
栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、その他医療スタッフ

【講師プロフィール及び講演要旨】



「八幡浜市における糖尿病性腎症重症化予防の取り組み—愛媛県の現状も含めて—」

酒井 武則 先生(市立八幡浜総合病院 内科 部長)

2016年4月に糖尿病性腎症重症化予防プログラムが策定され2022年の糖尿病性腎症による新規透析導入削減目標に向けた取り組みが各地域で始まっている。八幡浜市でも、すでに整備された糖尿病の医療連携を基盤に2014年より日本慢性疾患重症化予防学会(JMAP)の推奨するプログラム(JMAP方式:疾患管理MAPと $\Delta eGFR$ を用いて急速進行性腎症を介入対象として絞り込み、減塩実践と脱水予防支援など治療阻害要因の除去と減塩継続下でのGLP-1受容体作動薬など腎症進展阻止療法を多職種連携でおこなう)を用いた取り組みを開始している。現在介入67例(腎症stage4期:17例、 $eGFR:40.7 \pm 18.3$ mL/min/1.73m²、 $\Delta eGFR:-13.5 \pm 7.8$ mL/min/1.73m²/年)の2年以内の透析導入見込み例32例中2年後までに透析に至った例は7例のみで、26例(38.8%)の $\Delta eGFR$ から推定される透析導入予測が5年以上に改善しており、愛媛県の現状も含めて報告する。



「高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて」

高松 和永 先生(高松内科クリニック 院長)

本邦においては、新規透析導入患者の約40%が糖尿病性腎症であることが知られており、患者の生活の質の低下のみならず、医療経済的な面より大きな問題となっています。この問題について、平成28年3月に日本医師会、日本糖尿病対策推進会議、厚生労働省が「糖尿病性腎症重症化予防に係る連携協定」を締結し、各都道府県に地域の状況に応じた糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定を要請しました。それを受け、高知県においては、高知県医師会、高知県糖尿病医療体制検討会議、高知県が協力し、高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを策定しました。本講演では、本邦における糖尿病性腎症の現状、問題点、高知県における現状とこのプログラムを概説します。このプログラムにおいては、プログラムIとして、医療機関未受診者、糖尿病治療中断者の対象者の選定、これらの対象者に対する受診勧奨及び保健指導の具体的方法、プログラムIIとして糖尿病で通院する患者のうち、腎症が重症化するリスクの高い者の選定基準、保険者の保健指導、かかりつけ医と保険者の連携、かかりつけ医と腎臓専門医の連携などの具体的な方法を示しています。

【プログラム】

12:00 ~ 受付

13:00 ~ 13:05 開会挨拶

第39回研修会幹事 高松 和永 先生(高松内科クリニック)

13:05 ~ 14:00

教育講演1 司 会 高松 和永 先生(高松内科クリニック)

「八幡浜市における糖尿病性腎症重症化予防の取り組み
—愛媛県の現状も含めて—」

演 者 酒井 武則 先生(市立八幡浜総合病院 内科 部長)

14:00 ~ 15:00

シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と実際」

司 会 吉本 幸生 先生(高知高須病院 医師)

鈴木 千栄子 先生(高知高須病院 管理栄養士)

① 大崎 史淳 先生(島津病院 医師)

「糖尿病性腎症重症化予防に対する取り組み」

② 川上 美由紀 先生(高知市保健医療科 保健師)

「高知市のデータヘルス計画と糖尿病等重症化予防の取組」

③ 恒石 真紀 先生(高知高須病院 看護師)

「当院のCKDチームの取り組み(Takasu ビーンズ)」

④ 西川 薫 先生(高知赤十字病院 管理栄養士)

「糖尿病腎症の視点で栄養指導を実施した2型糖尿病紹介患者の検討」

15:00 ~ 15:05 休憩

15:05 ~ 16:00 総合討論

16:00 ~ 16:55

教育講演2 司 会 池田 幸雄 先生(高知記念病院)

「高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて」

演 者 高松 和永 先生(高松内科クリニック 院長)

16:55 ~ 17:00 閉会挨拶

第39回研修会幹事 高松 和永 先生(高松内科クリニック)

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒781-5103 高知市大津乙2705-1

高知高須病院 栄養部

TEL 088-878-3377

FAX 088-878-3322

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

※ この用紙に同一施設・複数名で、ご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

ご出席の際には、日歯生涯研修事業ICカードを必ずご持参ください。

ICカードを忘れると、研修会の研修単位登録は自己申告で行うこととなります。

ご施設名：

ご施設名住所：〒

電話番号：() -

1. 申込み代表者名	_____	ご職種	_____
2. ご芳名	_____	ご職種	_____
3. ご芳名	_____	ご職種	_____
4. ご芳名	_____	ご職種	_____
5. ご芳名	_____	ご職種	_____
6. ご芳名	_____	ご職種	_____
7. ご芳名	_____	ご職種	_____
8. ご芳名	_____	ご職種	_____
9. ご芳名	_____	ご職種	_____
10. ご芳名	_____	ご職種	_____

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がありましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAX してください。

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。
3. 参加申込先 〒781-5103 高知市大津乙2705-1 高知高須病院 栄養部

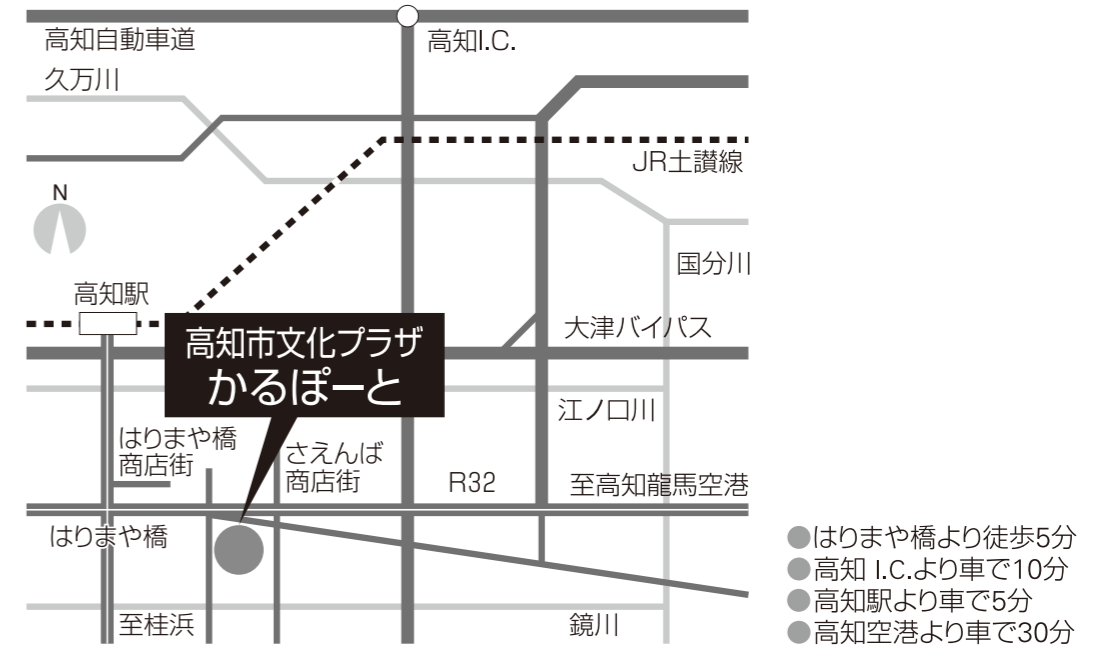
Fax 088-878-3322

TEL 088-878-3377

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

4. 申込締切日 平成30年5月18日(金)
5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。
 - ・日本医師会生涯教育講座(2単位)
 - ・日本薬剤師研修センター 認定単位(2単位)
 - ・日本病院薬剤師会生涯研修制度(2単位)
 - ・日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
 - ・日本栄養士会 生涯教育(1単位)
 - ・日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(4単位)
 - ・日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修(第2群) 1単位
 - ・日本糖尿病協会登録医・療養指導医制度のための講習会
 - ・日本糖尿病協会 歯科医師登録医のための講習会
 - ・高知県糖尿病療養指導士単位認定(4単位)
 - ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度(2.5単位)

6. 会場案内図



共催：高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
高知県医師会
高知県糖尿病療養指導士会
田辺三菱製薬株式会社

第一三共株式会社
公益社団法人高知県栄養士会
公益社団法人高知県薬剤師会
高知県病院薬剤師会

後援：公益社団法人高知県看護協会
(社)高知県臨床検査技師会
公益社団法人高知県理学療法士協会
高知県歯科医師会